

令和7年度 米子市福市考古資料館事業報告書

1 管理業務の実施状況

1 施設管理の充実

- (1) 日々の施設設備の点検と清掃を行い、良好な環境の維持に努めた。
- (2) 前庭の植木や危険木の剪定、伐採、花壇の整備を行い、環境美化を図った。

2 利用者サービスの充実

- (1) 米子市などの考古資料を展示する常設展や企画展を開催し、原始・古代の歴史を学ぶ機会を提供した。常設展は随時入れ替えを行い、展示の充実を図った。
- (2) 発掘調査速報コーナーを設けることで、タイムリーな展示構成に努めた。
- (3) なかよし学級や学童保育向けに勾玉作り、火起こし、弓矢などの体験ができる出前講座を実施し、子どもたちに原始・古代への関心を持ってもらう機会を提供した。
- (4) 「米子市福市考古資料館通信」を年4回発行し、情報発信に努めた。
- (5) 鳥取県による、全国の39遺跡42施設の連携企画「弥生の御朱印巡り」に参加し、より多くの人に弥生時代の遺跡を訪ね、学んでもらう機会を提供した。

2 事業の実施状況

事業名	開催・実施期間	入場者・参加者数(人)	内 容
鑑賞事業			
常設展「米子の原始・古代」	通 年	1, 530	米子市内の遺跡から出土した、代表的な考古資料や写真パネルを展示し、小学生から大人まで、幅広く原始・古代を中心とした米子の歴史を学習する機会を提供した。
企画展 1 「小町越城野原第11遺跡の発掘調査成果」	4月2日(水)～ 6月23日(月)	555	令和4年度から令和5年度にかけて伯耆町小町で実施した小町越城野原第11遺跡の発掘調査成果の展示を実施した。
企画展 2 「砂に埋もれた古代の暮らし」	10月22日(水)～ 2月9日(月)	383	海から飛んできた砂によって埋もれた錦町第1遺跡と博労町遺跡について、発掘調査の成果を基に、そこで暮らした人々の生活や活動の様子を紹介する展示を実施した。
企画展 3 「米蔵が見つかった！ －米子城跡三の丸の発掘調査－」	2月11日(水)～ 3月30日(月)	199	米子城跡三の丸の発掘調査成果の展示を実施した。
教育普及事業			
出前講座	4月23日(水)	10	米子城下町のガイド 依頼元：虹の会
	6月19日(木)	7	「町探検見学」のための史跡ガイド 依頼元：五千石小学校
	7月28日(月)～ 8月27日(水)	285	勾玉づくり等の古代体験 依頼元：明道小学校なかよし学級他
	7月30日(水) 7月31日(木)	22	勾玉づくり、石包丁づくり 依頼元：P A J A学童保育
	8月5日(火)	18	火起こし体験 依頼元：ペアーレキッズスタジアム（学童保育）
	3月29日(日)	153	勾玉づくり 目久美公園リニューアルイベント 依頼元：米子市
「古代体験」 勾玉づくり、火起こし、弓矢体験	通 年	－	勾玉づくり、火起こし、弓矢の古代体験を希望した来館者等へ提供した。
情報提供事業			
米子市福市考古資料館通信の発行	年4回	－	福市考古資料館や史跡福市遺跡のイベント情報や展示品の紹介を掲載した。
刊行物の制作・発行	3月	－	福市考古資料館と埋蔵文化財センターの年報を刊行した。
ホームページの更新	随 時	－	施設イベント情報や資料館通信を掲載した。
図書等の販売	通 年	－	『よなご大昔物語』や『米子市文化財ガイド』、勾玉の材料等を販売した。
入場者・参加者数合計(人)		3, 162	

3 施設の利用状況

開館日数 295日 うち企画展展示日数197日 入館者2, 667人＋出前講座参加者495人＝合計3, 162人

4 収入実績

項 目	収 入 額(円)	備 考
事業収入	40, 200	自主事業資料・材料代
雑 収 入	36, 532	冊子売捌、自販機電気代等
合 計	76, 732	